

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2022No.266】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

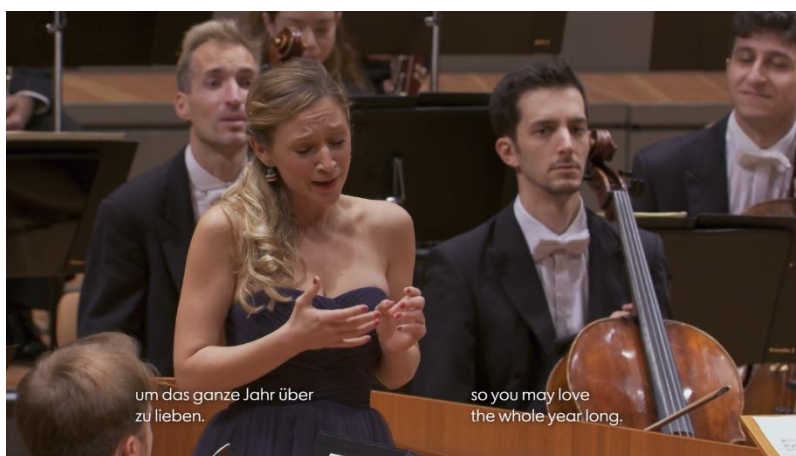
作曲家：ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

曲名：交響曲第 38 番ニ長調 K. 504 《プラハ》

演奏：マクシム・エメリヤニチェフ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54492>

2022 年 10 月 30 日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



以上の他に下記が演奏されました。

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 《フィガロの結婚》序曲 K. 492

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト アリエット《鳥よ、年ごとに》K. 307

サビーヌ・ドゥヴィエル(ソプラノ)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

《イドメネオ》よりイリアのアリア〈優しくそよ吹く風よ〉

サビーヌ・ドゥヴィエル(ソプラノ)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

セレナータ第 6 番ニ長調 K. 239 《セレナータ・ノットウルナ》

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

《後宮からの逃走》よりコンスタンツェのアリア

〈ああ私は恋し、本当に幸せでした〉

サビーヌ・ドゥヴィエル(ソプラノ)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ミサ曲ハ短調より〈聖霊によりて〉 K. 427

サビーヌ・ドゥヴィエル(ソプラノ)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ソルフェージュ第2番へ長調 K. 393 (アンコール曲)

サビーヌ・ドゥヴィエル(ソプラノ)

今回も、Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E が、スピーカーケーブルの途中と DA-3000 に自作の仮想アースが使用されています。さらに、DMR-UBZ1 の RCA 端子にも自作の仮想アースが使用されています。また、仮に Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E に Crystal EpY を連結してみたり、スイッチングハブに Clone2L で Crystal EpY を接続してみたりしました。

オールモーツァルトのプログラムで、メインの交響曲第38番《プラハ》は、お馴染みの曲です。きびきびとしたエメリヤニチェフの指揮で、ダイナミックでスピード感ある表情から、スローでソフトな表情まで、変化に富んだ演奏です。Crystal EpY の追加により、濁りのない音のダイナミックな表現とともに、弦の爽やかさが増していることが分りました。

《フィガロの結婚》序曲も、これもお馴染みの曲で、きびきびとしたエメリヤニチェフの指揮で、これから始まるオペラの楽しさを期待させるものです。

セレナード第6番《セレナータ・ノットウルナ》は、これもお馴染みの曲で、ヴァイオリンやヴィオラの首席奏者が立って楽しそうに演奏しています。

ソプラノのドゥヴィエルの歌唱の5曲は、歌曲、オペラのアリア、ミサ曲と一部エメリヤニチェフのフォルテピアノの伴奏が加わったりして、清楚で透明感ある歌唱を聴かせてくれました。

これまでの仮想アースの効果に加え、Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E に Crystal EpY を連結したり、スイッチングハブに Clone2L で Crystal EpY を接続する試みも効果を認めました。

以上